

情報福祉マネジメント学科のプログラミング基礎1に関するルーブリック

評価項目	5	4	3	2	1
Visual Studioの基本操作	Formの設計やプログラムコードの記述方法を完全に理解し、プログラムの実行・デバックができる。また、プロジェクトの保存と読み込みを行うことができる。	Formの設計やプログラムコードの記述方法を完全に理解し、プログラムの実行・デバックができる。	Formの設計を理解することができ、プログラムコードを記述する方法をほぼ理解することができる。	基本的なオブジェクトの配置はできるが、それぞれのプロパティの設定ができない。	基本的なオブジェクトをFormに配置し、サイズの変更や移動をすることができない。
条件分岐の理解	Ifのネスト構造を完全に理解し、プログラムを構築することができる。	Ifのネスト構造をほぼ理解し、プログラムの一部を構築することができる。	基本的なIfの論理構造を理解でき、プログラムをほぼ構築することができる。	基本的なIfの論理構造を理解することはできるが、プログラムを構築することができない。	基本的なIfの論理構造を理解することができない。
ループ処理の理解	多重ループの論理構造を完全に理解し、プログラムを構築することができる。	多重ループの論理構造をほぼ理解し、プログラムの一部を構築することができる。	基本的なループの論理構造を理解でき、プログラムをほぼ構築することができる。	基本的なループの論理構造を理解することはできるが、プログラムを構築することができない。	基本的なループの論理構造を理解することができない。
基礎的なアルゴリズムの理解	テーブルサーチやバブルソートなどの基礎的なアルゴリズムを完全に理解し、プログラムコードを記述することができる。	テーブルサーチやバブルソートなどの基礎的なアルゴリズムをほぼ完全に理解し、プログラムコードの7～8割を記述することができる。	テーブルサーチやバブルソートなどの基礎的なアルゴリズムをほぼ理解し、プログラムコードの5～6割を記述することができる。	テーブルサーチやバブルソートなどの基礎的なアルゴリズムをほぼ理解することはできるが、プログラムコードを記述することができない。	テーブルサーチやバブルソートなどの基礎的なアルゴリズムを理解することができず、プログラムコードを記述することができない。
基本的なプログラム開発	提示した課題プログラムをひとりで構築することができ、周囲のメンバーにも教えることができる。	提示した課題プログラムをほぼひとりで構築することができる。	提示した課題プログラムを参考資料をみればひとりで構築することができる。	提示した課題プログラムを構築するにはサポートが必要である。	提示した課題プログラムをサポートしても構築することができない。